

# 第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会(ご案内)

## ご縁(えん)づくり ～新たな明日への礎のために～

大会シンボルマーク



(作品の趣旨)

島根県の伝統工芸である勾玉(まがたま)、「神話の国」出雲地方に伝わる「因幡の白兔」を描き、過去から未来へと伝わる島根の伝統を表現しました。

また、叶結びを大きく描き、ひもを円に形作ることで、今回のテーマ「ご縁づくり」を表現しました。

大会ポスター



(作品の趣旨)

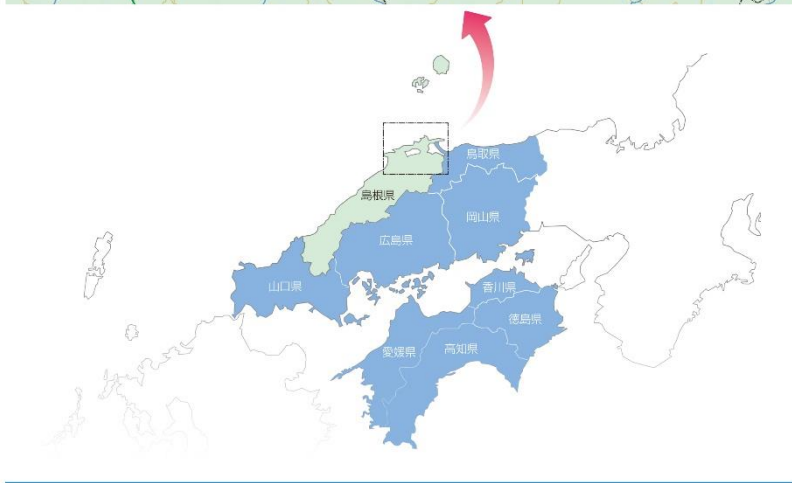
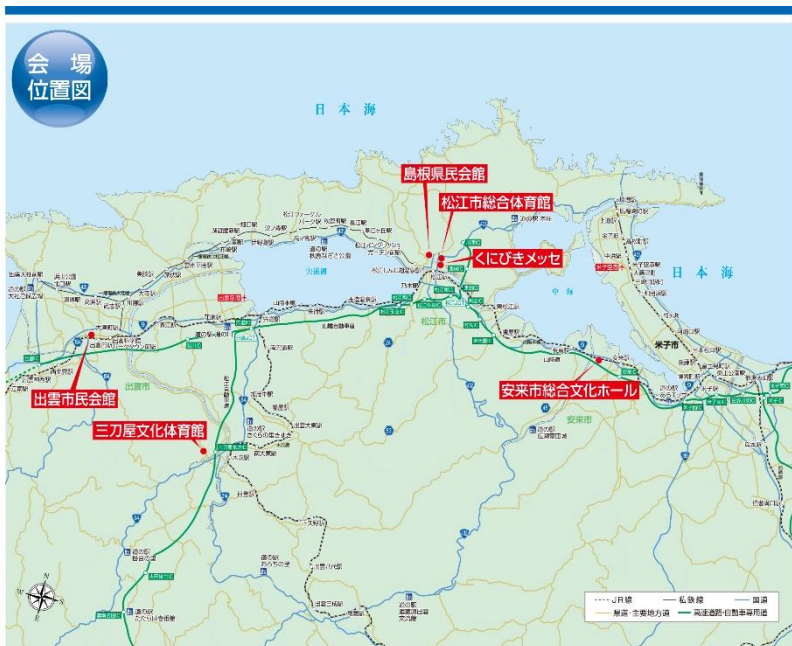
画面真ん中に向かって手を伸ばしていく構図にすることで「全国からPTA役員が集まり、縁を結ぶ」ことを表しました。

稲佐の浜に夕日をバックとし、雲の中に松江城、出雲大社を描くことで島根県の名所のいくつかが目で見えるようになりました。また、県花の牡丹で華やかさを添えています。

第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会は、「ご縁(えん)づくり～新たな明日への礎のために～」をテーマに据え、島根県松江市を中心に4市で開催いたします。

本大会は、令和2年8月に開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症流行のため、令和3年8月に延期となりました。文部科学省は、グローバル化の進展、SNSによるコミュニケーション形態の変化、AIによる社会イノベーションなど社会環境の変化に対応するために、令和4年度から新たな学習指導要領を実施いたします。日本列島各地では、少子化が進み高校の学校再編制も進むなど、今日高校教育を取り巻く環境は様々な課題に直面しています。今一度全国の会員の皆さまが集い、このような課題を協議できる機会が持てればと考えます。

コロナ禍での大会とはなりますが、参加者・運営スタッフ全員の安全を図りながら大会運営に務めて参ります。大会を通して皆さまが「縁結びの地 島根」で出会い、話し合い、交流の輪を広げていくことが、子どもたちの健やかな成長につながることを考えております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。ここにご案内申し上げます。



島根大会専用HP  
<http://mtg.shimakp.jp>



## 第1日目 分科会 (8月24日 (火) 13:10~16:40)

分科会	会場	テーマ・サブテーマ	内容
第1分科会	松江市 総合体育館 (松江市)	「Withコロナにおける学校教育の形と これからの学びのデザイン」 ～予測不可能な未来を生きていくには～ 企画 株式会社ベネッセコーポレーション	今回のパンデミックにより「学び」の環境が大きく変わった。新教育課程で説く「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」育成の重要性の高まりを鑑み、教育制度の解説と模擬授業による「困難な時代を生き抜くために必要な学び」を体感する機会とする。
第2分科会	島根県民会館 (松江市)	「正しく怖がる」で創るネットとのご縁 ～SNS・スマホで絶対に失敗しない方法とは～ 企画 グリー株式会社	現代社会ではインターネットは不可欠であるが大きなりリスクもある。「思考力・判断力・表現力」の観点に基づき、「ネットで絶対に失敗しない方法」「炎上させてしまったときの対処」を学び、ネット社会と教育を考える機会とする。専門知識もメモ取りも不要。
第3分科会	くにびきメッセ (松江市)	「地域で育む未来への学び」 ～教育の魅力化でひろがる新たなご縁～	子どもたちの個性、能力、豊かな心を育むためには地域社会との多様な出会いからの学びはとても貴重である。島根県教育委員会が取り組む「教育の魅力化」の成果に基づき、「地元の高校」の意義とPTAの役割、パンデミックに対する連携を考える機会とする。
第4分科会	安来市 総合文化ホール (安来市)	体験でつなぐ人々のご縁 ～「人生100年時代」「不確かな時代」を 生きるためのキャリアデザイン～	従来のライフステージモデルは通用しない現代社会。自らのキャリアを主体的につくり、心豊かに生きるための学びには「教育」「多様な働き方」「経験や人的ネットワーク」が必要とされる。体験や出会いからのキャリア形成をグローバルな視点から考える機会とする。
第5分科会	三刀屋 文化体育館 (雲南市)	グローバルにつなぐ教育とのご縁 ～SDGs(持続可能な開発目標)と 新たな明日への礎のために～	国連は2015年にSDGs(持続可能な開発目標)として、現代社会のグローバルな課題の解決に向けた17の目標を設定した。この課題解決に向けて、日本や各国の教育における取り組みをグローバルな観点から考える機会とする。
第6分科会	出雲市民会館 (出雲市)	未来社会に対応するための教育とのご縁 ～「主体的・対話的で深い学び」や 「学校と社会の連携・協働」のあり方～	今回のパンデミックによって、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学びの実現」と「社会に開かれた教育課程の実現」の取り組みが困難になりつつある。この危機感を共有し、「新しい生活様式」のものでAI導入等も踏まえた未来の教育を考える機会とする。
アトラクション		各分科会場ごとに、開始式においてアトラクションを予定しています。ただ今調整中です。内容は、今後大会HPでお知らせいたします。	

## 第2日目 全体会 (8月25日 (水) 9:10~12:40)

全体会は、お手持ちのモバイルでも視聴できるようにライブ配信を行います。全体会の参加については、Web参加申込時に会場参加か会場外でのインターネット視聴参加かのどちらかを選択していただきます。密の回避のためにご協力をお願いします。

次第	会場	視察研修
開会式 ①参加連合会・協議会紹介 ②式典・表彰式 記念講演 閉会式	くにびきメッセ(松江市) 松江市総合体育館(松江市)  ※くにびきメッセ会場と松江市総合体育館会場とで中継による映像を相互配信する予定	全体会開始時刻頃から、Wi-Fiを備えた貸切バスを用意いたします。県内各所(主に東部地区)を巡る研修を行いながらお手持ちのモバイルを通じて全体会のライブ中継を視聴できます。申込みは、Web参加申込と同時です。ご利用ください。詳細は、今後の大会HPまたは各学校に配付する予定の大会案内をご覧ください。

### 記念講演



講演 「小泉八雲がみた日本の魅力 ～ 五感でとらえた明治日本のすがた～」  
講師 小泉 凡氏 小泉八雲記念館館長

公演 小泉八雲朗読のしらべ「八雲彷徨～神々の国の首都 松江から～」  
朗読 佐野 史郎氏 俳優  
演奏 山本 恭司氏 ミュージシャン

「八雲のオープン・マインドなまなざし」が現代社会の文脈で再評価され、新しい文化資源として文化創造に活かされています。この朗読パフォーマンスもその大きな潮流の中に位置づけることができるでしょう。

生涯、語り部と深く交わり作品を紡いだ八雲。その深遠なイマジネーションの世界を体感してください。  
小泉 凡

皆さまのご参加を心よりお待ちしております



島根県立浜田商業高等学校「大蛇」の演技(2013年 中・四国地区高P連大会島根大会)

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、日程・内容等を変更する場合があります。